



## コネクタおよびケーブルの仕様

この付録では、RPS2300を他のデバイスに接続するために使用する各種ケーブルについて説明します。次のケーブルのコネクタとそのピン割り当ての仕様も取り上げています。

- 「Catalyst 3750-E スイッチおよび Catalyst 3560-E スイッチ用の RPS ケーブル」(P.B-1)
- 「その他のサポート対象スイッチ用の RPS ケーブル」(P.B-3)

### Catalyst 3750-E スイッチおよび Catalyst 3560-E スイッチ用の RPS ケーブル

Catalyst 3750-E スイッチおよび Catalyst 3560-E スイッチ用の RPS ケーブル (CAB-RPS-2300-E) は、両端に 22 ピンのコネクタを備えた長さ 1.5 m (48 インチ) のケーブルです。このコネクタには、正しい方向で差し込めるようにキーが設けられています。図 B-1 にこのコネクタを示します。また、表 B-1 はこのコネクタのピン割り当てです。

図 B-1            22 ピン RPS コネクタ  
コネクタ上面 (ロゴ表示側)

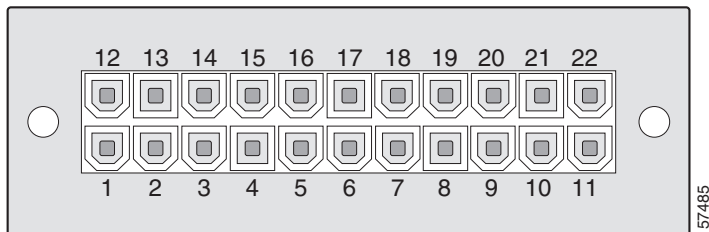


表 B-1 22 ピン - 22 ピン コネクタ間のピン割り当て

ピン番号	22 ピン RPS での指定	22 ピンでの指定
1	IOS_52N	IOS_52N
2	IOS_52N	IOS_52N
3	IOS_52N	IOS_52N
4	ステータス 0	ステータス 0
5	ステータス 1	ステータス 1
6	LU あり <sup>1</sup>	RPS あり
7	12 V	12 V
8	12 V	12 V
9	12 V	12 V
10	12 V	12 V
11	12 V	12 V
12	-52 V RTN	-52 V RTN
13	-52 V RTN	-52 V RTN
14	-52 V RTN	-52 V RTN
15	SMB DA <sup>2</sup>	SMB DA
16	GND	GND
17	SMB CK <sup>3</sup>	SMB CK
18	GND	GND
19	GND	GND
20	GND	GND
21	GND	GND
22	GND	GND

1. LU= 負荷装置。
2. SMB CA= シリアル管理バス データ。
3. SMB DA= シリアル管理バス クロック。

## その他のサポート対象スイッチ用の RPS ケーブル

その他のサポート対象スイッチで使用する RPS ケーブル (CAB-RPS-2300=) は、一端に 22 ピンのコネクタ、他端に 14 ピンのコネクタをそれぞれ備えた長さ 1.5 m (48 インチ) のケーブルです。図 B-2 および図 B-3 にこれらのコネクタを示します。また、表 B-1 はこれらのコネクタのピン割り当てです。



(注) Catalyst 3750-E スイッチと Catalyst 3560-E スイッチにはこのケーブルを使用しないでください。

図 B-2 RPS 2300 に接続する 22 ピン RPS コネクタ

コネクタ上面 (ロゴ表示側)

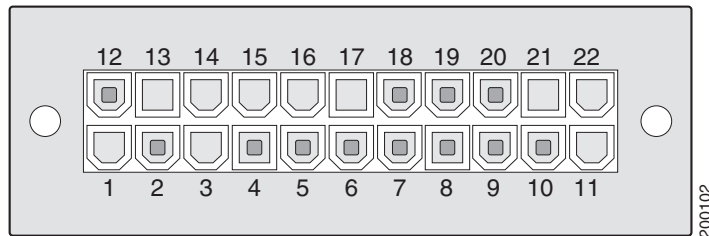


図 B-3 外部デバイスに接続する 14 ピン RPS コネクタ

コネクタ上面 (ロゴ表示側)

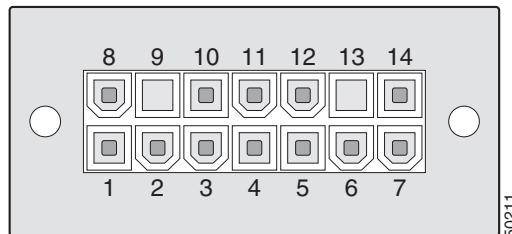


表 B-2 22 ピン コネクタと 14 ピン コネクタ間のピン割り当て

ピン番号	22 ピン RPS スイッチでの指定	14 ピン RPS での指定
1	未接続	-52 V RTN
2	-52 V	-52 V
3	未接続	12 V
4	ステータス 0	12 V
5	ステータス 1	12 V
6	LU_PRES (LU あり)	12 V
7	12 V	GND
8	12 V	GND
9	12 V	未接続
10	12 V	RPS あり
11	未接続	ステータス 0
12	-52 V RTN	ステータス 1
13	未接続	未接続
14	未接続	GND
15	未接続	—
16	未接続	—
17	未接続	—
18	GND	—
19	GND	—
20	GND	—
21	未接続	—
22	未接続	—